

令和4年度 田原市総合教育会議 議事録

1 日 時 令和5年3月27日(月) 午後2時30分～午後3時30分

2 場 所 田原市役所 政策会議室(南庁舎4階)

3 内 容

報告事項

(1)いじめ・不登校問題の現況と本市の対応方針について

(2)今後の部活動について

(3)学校プールの集約化について

その他

4 出 席 者

市 長	山下 政良
教育委員会 教育長	鈴木 欽也
教育委員会 教育長職務代理	金田 真也
教育委員会 委員	太田 孝雄
教育委員会 委員	高崎 佐智江
教育委員会 委員	田中 早苗

5 会議構成員以外の出席者及び事務局

企画部長	河邊 俊和
教育部長	増山 禎之
企画部次長	辻村 要治
企画部企画課長	松井 茂明
教育部教育総務課長	大羽 浩和
教育部学校教育課長	近藤 智彦
企画部企画課課長補佐兼係長	佐々木 豊
教育部教育総務課課長補佐兼教育総務係長	木村 真一

6 傍聴人

なし

7 協議の経過

(企画部長)

時間となりましたので、ただ今から令和4年度田原市総合教育会議を始めさせていただきます。
それでは、始めに、山下市長からあいさつを申し上げます。

(市長)

清谷川では桜が満開で暖かくなって良い気候である。
3月は子どもにとって変化がある時期であるが、うまく乗り切って4月に入ってほしい。
さまざまな議事があるが、ご審議をお願いしたい。

(企画部長)

ありがとうございました。

それでは、議事についての進行は、本会議の議長であります市長にお願いいたします。
市長、よろしく申し上げます。

(市長)

それでは、本日は、議事事項はございませんので、報告事項に入ります。(1)いじめ・不登校問題の現況と本市の対応方針について、事務局から説明をお願いします。

(学校教育課長から(1)について説明)

(市長)

ただいま、いじめ・不登校問題の現況と本市の対応方針について、事務局から説明がありました。ご意見、ご質問等ございましたらお願いいたします。

(太田委員)

SNSは学校外で利用する機会が多いが、学校としてはどのように指導しているのか。
家庭での利用について調査を行っているのか。

(学校教育課長)

学校においても1人1台タブレットを利用している。その中で、モラル教育を行っている。
統一的ではなく学校ごとにSNSの利用に関する調査を行っている。また、家庭と連携をとって指導に努めている。

(太田委員)

学校外での利用について家庭とも協力しながら指導に努めていただきたい。

(高崎委員)

外部機関に勤務された先生の経験を共有する取組みは行っているのか。

(学校教育課長)

各学校を巡回することはできないが、共有端末により各学校の取組みや実践を掲載し、共有を図っている。

(市長)

ありがとうございました。それでは、(2)今後の部活動について、事務局から説明をお願いします。

(学校教育課長から(2)について説明)

(市長)

ただいま、今後の部活動について、事務局から説明がありました。ご意見、ご質問等ございましたらお願いいたします。

(市長)

音楽など地域との文化活動は実施が難しいのではないかと。

(学校教育課長)

各学校に楽器があるため、利用方法について検討する必要がある。

(市長)

地域で指導者を確保しなければならないため、なかなか難しいと思われる。

田原から子どもが出ていかにないようにしなければならない。

地域で活動していただける先生とそうでない先生がいると思われる。

(学校教育課長)

教員により様々な意見があるため、コーディネーターにより意見を集約するところから始めていく。子どもの選択の幅が広がればいいのかと考える。

(田中委員)

部活動が縮小してきているが、地域の活動が増えたという実感がない。ゲームばかりになってしまふことを危惧している保護者も多いと聞いている。

(金田委員)

教員の活動の条件整備をするということだが、どの程度進んでいるのか。

(学校教育課長)

まだ教員の意向を調査していないが、自分の勤務する学校なのか住む地域の学校なのか、指導する学校の違いなどについて整理していく。

(市長)

大変だと思うが、地域とよく話をして調整する必要がある。

(学校教育課長)

地域イコール校区ではなく、田原市という大枠で教育委員会全体において検討し、進めていくことになると考えている。

(教育部長)

スポーツなど継続的なものだけでなく、単発的な取組も集約するなど、前に進むために取り組んでいく。文化協会やスポーツ協会には活動のリストを作成してもらっているが、部活動の代替となるまでの精度となっていない状況である

(市長)

2024年の働き方改革までに実施する必要がある。

(学校教育課長)

全国的にもなかなか進んでいない状況であり、令和7年度中に推進するよう修正が図られている。

(市長)

ありがとうございました。この件については、田原に合ったやり方を考えていく必要があると思っています。

それでは、(3)学校プールの集約化について、事務局から説明をお願いします。

(教育総務課長から(3)について説明)

(市長)

ただいま、学校プールの集約化について、事務局から説明がありました。ご意見、ご質問等ございましたらお願いいたします。

(市長)

PFI方式でこれほど長期間必要となるのか。

(教育総務課長)

可能性調査とアドバイザリー業務をつないでいくため、もう少し短縮できると思われる。

(市長)

DBO方式で民間事業者にデザインを任せても良いと思われる。

(田中委員)

とても楽しみにしているので、早期完成を目指してほしい。

50メートルのプールに飛び込み台を設置すれば、大きな大会を実施できると思われる。

(市長)

子どもたちの夢もあるので、各大会ができるようにしていきたい。また、トライアスロン参加者からも期待の声を聞いている。

市内にはインストラクターの資格を持つ人材も多い。

(高崎委員)

田原市は水泳部がないことに驚いている。

(市長)

これまでは、田原には海があるからいいのではという意見が多かった。

(金田委員)

公共施設が多いと聞いているが進捗状況はどうか。

(企画課長)

田原市公共施設等総合管理計画では、コスト削減の目標を立てている。その中で、プールは社会教育施設として個別計画で目標に向けて取り組んでおり、概ねその中におさまると考えている。

(市長)

未利用施設については、計画的に撤去していく予定である。

(市長)

他に何か委員の皆さんからございますか。よろしいですか。

以上で報告事項を終了いたします。それでは、「その他」で何かございますか。

(特になし)

(市長)

他に何か委員の皆さんからございますか。よろしいですか。

本日の報告事項等はすべて終了いたしました。ご協力ありがとうございました。

以上をもちまして、令和4年度田原市総合教育会議を閉会させていただきます。

今後ともご意見をいただければと思います。本日は本当にありがとうございました。

(閉会 午後3時30分)